

令和4年度 東松島市創業チャレンジ応援事業業務委託に係る  
簡易公募型プロポーザル審査結果の公表について

令和4年5月16日

東松島市長 渥美 巖

令和4年4月1日に公告した標記の簡易公募型プロポーザルについて、審査結果を公表  
します。

1. 最優秀提案者 一般社団法人東松島ひとまちネット（評価総得点 390 点）

2. 最優秀提案者の評価点

区分	評価項目	総配点	総得点
経験・業務実績	本業務と同様・類似事業の経験・実績（会社及び担当者）は十分か。	50	36
プロジェクト体制	人員の配置状況から、本市との打合せや問合せに的確・迅速に対応でき、円滑かつ確実な業務を遂行可能と判断できる体制が組まれているか。	50	36
本業務理解度	業務の内容、業務スケジュール、実施方針等についての理解度、仕様書に記載された内容が盛り込まれているか。	50	36
業務内容に対する実現性	提案が理論的に裏付けられており、具体的な実現手法として説得力のある提案となっているか。	50	36
業務内容への提案力	市内中心部の空き店舗把握に関して具体的な調査手法となっているか。また、調査結果の分析・報告の手法は適切な提案となっているか。	75	51
	チャレンジショップ等の運営に関して具体的な提案内容となっているか。また、支援対象者に対するフォロー、支援体制は適切な提案となっているか。	75	60
	支援対象者に対して、市関連事業（創業支援事業、移住定住事業）と連携し、具体的に支援する提案となっているか。	75	60
価格点		75	75
総合点数			390

### 3. 審査委員長講評（最優秀提案者選定の理由）

提出書類及びプレゼンテーションによる審査を行い、申込が1社のみであったことから総得点（500点）の70%に当たる350点以上を合格点とし、審査の結果、一般社団法人東松島ひとまちネットが受託候補者となったもの。

特に評価が高かった項目は次のとおり。

○チャレンジショップの運営に対しては、これまでの同等事業の経験や実績を生かした効果が期待できる。

○ターゲット層も明確に設定しており、これまでの実績を生かした業務実現が期待できた。

### 4. 審査委員会委員

No.	所属部課名等	役職	氏名
1	産業部長	委員長	山縣 健
2	総務部市民協働課 課長補佐	委員	永野 富美子
3	復興政策部復興政策課 課長補佐	委員	木村 薫
4	復興政策部地方創生・SDG s 推進室室長補佐	委員	永野 慎一
5	産業部商工観光課 課長補佐	委員	鈴木 純子